

	1年次	2年次	3年次	4年次
専門基礎分野	<ul style="list-style-type: none"> ●社会福祉原論★ ●ソーシャルワーク論I★ ●ソーシャルワーク論II★ ●公衆衛生学 ●家族社会学 ●地域との協働I ●社会学概論 ●生涯発達論 ●社会福祉史論 ●栄養学 	<ul style="list-style-type: none"> ●社会保障論★ ●臨床心理学 ●カウンセリング・コミュニケーション論 ●地域との協働II ●感染微生物学 ●介護概論 ●人権と法 ●人間工学 	<ul style="list-style-type: none"> ●社会福祉行政政論★ ●保健医療福祉連携論 ●社会福祉経営論★ ●地域との協働III ●福祉計画論★ ●介護福祉論 ●法学 	
専門分野	<ul style="list-style-type: none"> ●ソーシャルワーク演習I★ ●ソーシャルワーク演習II★ ●子ども福祉論★ ●高齢者福祉論I★ ●障害者福祉論I★ ●福祉環境論I ●点字 ●経済学概論 ●現代経済論 ●国際関係論 	<ul style="list-style-type: none"> ●地域福祉論I★ ●地域福祉論II★ ●権利擁護と成年後見★ ●公的扶助論★ ●社会福祉調査★ ●ソーシャルワーク現場実習I★ ●ソーシャルワーク現場実習指導I★ ●ソーシャルワーク論III★ ●ソーシャルワーク論IV★ ●ソーシャルワーク演習III★ ●ソーシャルワーク演習IV★ ●障害者福祉論II★ ●更生保護★ ●就労支援サービス★ ○精神保健福祉に関する制度とサービスI ○精神保健福祉相談援助の基盤(基礎) ○精神保健の課題と支援I ●基本介護技術 ●障害者の病理と心理I ●障害者の病理と心理II ●障害児教育学 ●障害児教育方法論 ●高齢者福祉論II★ 	<ul style="list-style-type: none"> ●総合演習 ●ソーシャルワーク論V★ ●ソーシャルワーク論VI★ ●ソーシャルワーク演習V★ ●ソーシャルワーク演習VI★ ●ソーシャルワーク現場実習II★ ●ソーシャルワーク現場実習指導II★ ●ソーシャルインクルージョン論 ●医療概論★ ●医療福祉論★ ○精神疾患とその治療I ○精神疾患とその治療II ○精神保健福祉に関する制度とサービスII ○精神障害者の生活支援システム ○精神保健福祉相談援助の基盤(専門) ○精神保健福祉の理論と相談援助の展開I ○精神保健福祉の理論と相談援助の展開II ○精神保健の課題と支援II ○精神保健福祉援助演習(基礎) ○精神保健福祉援助実習指導I ●福祉レクリエーション ●子どもの権利 	<ul style="list-style-type: none"> ●卒業研究 ○精神保健福祉援助実習指導II ○精神保健福祉援助実習 ○精神保健福祉援助演習(専門) ○精神保健福祉の理論と相談援助の展開III ○精神保健福祉の理論と相談援助の展開IV ●介護現場実習 ●生涯学習論 ●社会福祉特論 ●社会福祉教育論 ●実践手話

教職課程

高等学校教諭(公民)・(福祉)

所定の単位を修得することで、高等学校教諭(公民)・(福祉)のいずれか、又はすべての一種免許状が取得できます。

特別支援学校教諭

高等学校教諭の免許状を基礎免許状とし、特別支援学校教諭免許状取得に必要な単位を修得することで、特別支援学校教諭一種免許状を取得できます。発達障害のある子どもたちの教育支援など幅広い専門性を学ぶことができます。

赤色は保健医療福祉連携教育科目・学部共通科目 青色は精神保健福祉士課程選択者のみ履修※

● 必修科目 ★ 社会福祉士国家試験指定科目 ○ 精神保健福祉士国家試験指定科目※

※精神保健福祉士課程 / 将来精神保健福祉士を目指す学生は2年次に、○印の選択科目を履修しておく、精神保健福祉士履修者選考試験(定員20名、2年次2月実施)の受験資格が得られます。選考試験で精神保健福祉士課程を履修することとなった学生は、3年次・4年次の青色の科目も履修します。